

お知らせ

- ・町並み見学会（宿泊） 11月7日（木）、8日（金） 舞鶴、美山町、熊川宿、今津町
- ・ヴォーリズ六甲山荘公開最終日 11月17日（日）
- ・ヴォーリズ六甲山荘大掃除&暖炉とワインを楽しむ会 11月23日
- ・新年会 2014年1月11日（土） 草志舎

予告1 2013年度下期セミナー 「景観保存を探求する」 第1回「大原家と倉敷」

すでにご案内しましたが、アメニティ・アカデミーの2013年度下期のセミナーは「景観保存を探求する」をテーマに、3回シリーズで、いずれも景観保存におおきな実績のある町を訪れ、保存に力を尽くしてこられた方々からお話を伺います。その第1回「大原家と倉敷」のご案内をいたします。

倉敷は古い町並みと美術館で有名な町ですが、ここは大原家、とくに大原孫三郎が倉敷紡績の社員だけでなく、市民すべてを念頭においた社会福祉の活動を行った地でもあります。大原家の別邸と美術館で学芸員の解説をうけ、新しい視点で倉敷を歩いてみましょう。

日時 12月7日（土） 12時半 大原家別邸（有隣荘）前集合

行程 大原家別邸（有隣荘）及び倉敷内の大原家縁の建物を見学（大原美術館学芸員が解説）

大原美術館に入館し、美術館の概説を学芸員に受け、自由に鑑賞

解散 午後4時ごろ

オプション ①昼食・旅館くらしきのレストラン 11:00～（食事代1850円）

②倉敷民芸館 11:50～（入館料700円）

定員 25名（但し連続希望者優先）

有隣荘

参加費 会員3500円 一般4000円

3回連続申し込みは会員6000円 一般7000円

詳しくは同封の案内チラシあるいはホームページをご覧ください。

**ご報告1 アンサンブル・アメニティ・コンサート 10月19日（土）浪花教会**

皆さんがお知り合いを大勢誘ってくださったおかげで、会場は満席となりました。中世ヨーロッパで一世を風靡したというダウランドの曲や子供の歌など美しいハーモニーの曲と歌が、昭和初期の会堂にひびいて、素晴らしいコンサートでした。

**ご報告2 てづくり工房ほりだし市 11月2日（土）草志舎**

晴天に恵まれ、来場者も多く、盛況なほりだし市でした。皆さまから寄せられた品物が次々と売れていき、毎年好評のお昼ごはんも完売となりました。

いう素晴らしい成果です。出品してくださった方々、スタッフの方々、お客として来られた方々、皆さんのお力のおかげです。ありがとうございました、そしてお疲れさまでした。

お昼ごはん：黒枝豆ご飯、鶏のバジルソース、ブロッコリー炒め煮、人参のゴマ味噌炒め、花豆、キノコ汁



!!二つの会の企画・準備委員募集します!!

○文化遺産継承協議会 (仮称)

私たちはヴォーリズ六甲山荘や旧乾邸という文化財の保存活動に携わってきました。しかし日本で文化財を保存し、それを後世に継承していくためには、多くの問題と課題をかかえています。そのような現状認識から今私たちにできることは何かを考え、問題点の共有化・問題解決のための方策・新たな提言などを発信してこうという協議会を発足することにしました。2014年度の事業としてたちあげ、将来大きく育てて、当協会の一つの柱になる活動としていく計画です。来年度の発足にそなえて準備委員を募集します。

○創立15周年記念事業委員会

2015年はアメニティ2000協会の創立15周年となります。会員の皆様をはじめ多くの方々の支援でここまで続けてくることができました。そこで15周年を記念する事業を行いたいと思います。どんな活動がふさわしいか、どんな事業をしようか、一緒に考えてくださる準備委員を募集します。

なお10周年ではつぎのような活動をしました。

- ・ 第1回神戸国際ワーキングホリデー
- ・ アンサンブル・アメニティによる記念コンサート
- ・ 講演会 (河井雅雄氏と山極寿一氏)
- ・ 「ヴォーリズ六甲山荘物語」発行
- ・ アメニティ・レポート記念号発行

これらの活動に準備からかかわる委員を募集します。こういうこと考えるの大好き!という方、ぜひお声をおかけください。お待ちしております。

予告2

2013年度下期セミナー 「景観保存を探究する」

アメニティ・アカデミーの2013年度下期のセミナーをつぎのように開催します。「景観保存を探究する」をテーマに、いずれも景観保存におおきな実績のある町を訪れ、保存に力を尽くしてこられた方々からお話を伺います。第1回の「大原家と倉敷」については別途ご案内しておりますが、あと2回は次のような計画です。

- ・ 第2回 **2月15日(土) 「奈良町」** 13:00 近鉄奈良駅 行基噴水前で集合
聖公会奈良教会 (和風教会、見学・説明)・南都銀行本店・旧遊郭明秀館・墨の老舗古梅園・奈良町物語館 (奈良町についての解説)・元興寺 (世界遺産)の門前・奈良市格子の家・旧奈良市ならまち振興財団 (和洋折衷・大正建築) オプション 昼食
- ・ 第3回 **3月22日(土) 「西宮市甲陽園目神山」** (都市景観大賞受賞地区)
- ・ 定員 25名 (但し連続希望者優先)
- ・ 参加費 3回連続 会員6000円 一般7000円
第2回のみ 会員2000円、一般2500円 第3回のみ 会員1500円 一般2000円

各回の詳細についてはそれぞれ前月のアメニティ便りでご案内いたしますが、予約は今からお受けいたします。

《お薦めの本》

山形政昭 監修 『ヴォーリズ建築の100年 恵みの居場所をつくる』

舟山 弘子

当協会といえば、ヴォーリズさん。この書籍をお持ちの方は多いと思います。2008年から2009年に開催された『ウィリアム・メレル・ヴォーリズ展』のカタログとして出版され、当協会でお馴染みの山形先生、石田さんのヴォーリズさんへの気持ちの暖かさの伝わる作品です。建築本には嬉しい沢山の大きなカラーの写真、程良い説明にバラエティー豊かなゆかりの方々の詳細な解説や対談、作品年表が掲載されており、パラパラとめくっているだけでも楽しい一冊です。枕元に置いていつでも閲覧できる様にしています。

購入した頃はいつか訪れてみたいと憧れだった所も、今では当協会のお陰もあり、あそこもここも、自分でも感心するくらい随分と『体験』した所が増えました。訪れた事のない所は実際その場に居たらどんなだろうと想像したり、訪れた事のある所はその時の感激と感動を思い出しながら、また施主やヴォーリズさん、建築事務所員の考えに思いを馳せながら就寝前にページをめくっていると、一日の疲れや、イライラ、もやもやがいつのまにか消え、穏やかで幸せな気分ですぐに就寝します。自分で撮った写真と見比べて庭の木が大きくなっていたり、壁の色が変わっていたり、図面と実際の作品がどう変わったか見比べてみるのも楽しいです。が、ちょっとだけ見ようと一旦開いたら最後、気づけば夜中の2時!なんて事に...

建物はその場に身を置かないとわからない事も沢山ありますが、この一冊を通して、建築が自然の陽の光、緑や風を介して人の豊かな心、そして生活を育てようとするヴォーリズさんの考えが良くわかると思います。解体された作品もすでに幾つかあり心が痛みますが、100年近くも大切に守って来た方々の思いを感じ、そして次の100年も存在するよう願う私たちの思いを新たにす一冊です。

(創元社)

ご報告3 畑儀文の合唱教室 10月21日(月) 草志舎

秋の歌をたっぷり歌いました。初めて参加された方々も「途中参加で不安だったけれど、楽しかった」と喜んでおられました。畑さんの指導は初心者にも歌う楽しさ、ハーモニーをつくる喜びを感じさせてくれます。ぜいたくな時間です。

◇◆◇おしゃべリアラカルト◇◆◇

ヴォーリス六甲山荘での絵画教室

越智 清純

こちらの絵画教室に参加したのは2年前とあわせて2回目。娘とその長女7歳、長男4歳と参加させていただいた。孫たちも大きくなった。

電車とバス、さらにロープウェイで六甲山上に着き、またバスに乗り、しばらく歩く。芦屋は30度を越える暑さだったけれども、やはり山の上は空気がおおいしく、涼しい。山アジサイや、ハート型の葉っぱを見つけてはしゃぐ孫たちの足取りは軽い。

ヴォーリス六甲山荘に到着後、それぞれ分かれて、描きたいものに向き合う。子どもたちにとっては野外で絵を描くと風が邪魔をして紙が飛びそうになることもひとつの学びにつながるようだ。4歳の孫は今お気に入りの青と緑をキャンバスいっぱいひろげて、筆を投げ、もてあましているが一方、7歳の孫は絵が得意、自然の生き物をいろいろ描いていたが、しばらくすると弟を連れて森の探検に行った。隣で絵を描いていた白髪の紳士と一緒にきたお孫さんと話しながら和やかに描いている。その女の子が孫とは学区違いの芦屋市内の小学校に通っていることがわかった。一方、子供たちはそういった共通点を見出さずとも、探検に一緒に行っただけでも打ち解けている。

スタッフのみなさんが窯の前で談笑しているところへ、おいしい匂いにつられて集まる子供たち。窯の前で焼き立てをいただいた子供たちは、お腹の虫が騒ぎだしたようで、早く食べられるようにお手伝いを買って出る。画材道具を片づけて、ばらばらになっていたテーブルをひっつけてひとつの食卓にし、テーブルセッティングをする。並んだのは、ピザ、サラダ、冷えた水など。後から運ばれたじゃがいものホイル焼きはバターなしでもおいしい。いただきますと共に、またたく間にお皿が空になっていく。

お腹が満腹になると、ヴォーリス六甲山荘のなかで休憩した後、参加者たちの作品が室内に並べられた。自分が描

いたものを誰かの感想を聞くというのは興味深かった。普段は内気な孫も、美術の先生の語り口が優しくかったからか、発言をしていて驚いた。参加者同士の壁がほとんどなく、それぞれに描いた作品をいとおしく鑑賞し、とても温かい空気に包まれた。最後に鈴虫のつがいをお土産にさせていただき三世代で参加した絵画教室はお開きとなった。

後日談だが、文中に登場した白髪の紳士が4歳の孫の絵をご所望だったので、こちらも快くもらってもらうことにした。絵の具の使い方さえも知らない子供の無邪気な筆運びを自由でよいと感じてくださったみたいであった。ヴォーリス六甲山荘絵画教室からほどなくして、写真とお便り、それに醤油が数本届いた。お醤油はご親戚が有名なお醤油屋さんなのとか。写真は、孫の絵がきれいな額に入れられ、お部屋に飾られているものだった。お便りにはこのように書かれていた。「理性も大切ですが、感性が大事です。

(孫の名)君の大成を期待します」と。つい大人はいろいろかんがえてうまく描いてやろうと思うものだが、感性で描けるところが、子供は素晴らしい。ヴォーリス六甲山荘の自然豊かな空間で過ごした時間は、皆様の出会いもあって、すがすがしい気持ちの残る、夏休みの一日となった。



楽しい鑑賞会

六甲山荘たより

10月の六甲山荘

山では秋の訪れが早足です。木々も色づきはじめ、室内温度が10度という日もあります。今年の一般公開も残り少なくなりました。公開以外にも特別にグループで訪れたり、写真撮影の舞台にしたりと、利用の仕方もさまざまです。またつい先日来場された老婦人は、昔ヴォーリスさんの講演会を聞いたというお話しをしてくれました。こういう思いがけない話が聞けるのもスタッフの楽しみです。

ヴォーリス六甲山荘へのアクセスマップができました

山崎忠厚さんがお嬢さんのさやかさんのイラストを多用して作られた苦心の作で、わかりやすく、見ても楽しいマップです。ホームページにも掲載されています。山崎さんが協会に2000枚寄付してくださったので、お入用の方はご連絡ください。お知り合いに六甲山荘を紹介するとき、このマップがあると便利です。ご活用ください。

アクセスマップはホームページからダウンロードできます

<http://homepage3.nifty.com/amenity2000/parts/access-map.pdf>



六甲山荘大掃除&暖炉とワインを楽しむ会

11月23日(土・祝)

今年の六甲山荘の一般公開は11月17日(日)が最終日となります。そのあと11月23日に大掃除をして、冬ごもりの準備をし、暖炉の前でワインと料理を楽しむ会をいたします。

8か月間ご苦勞様の気持ちをこめての作業です。どうぞご参加ください。ただ山上はかなり寒くなっています。温かい服装をお忘れなく。ご参加の方はご連絡ください。



夕闇せまる浪花教会